

ペットボトルのキャップ回収で国際貢献を

宮下 誠(公明党)

回収したキャップをエコキャップ推進団体が専門業者へ売却し、その収益で世界の子供たちへワクチンを届ける活動が行われている。(ア)環境対策や人道支援の観点から評価できるものと思う。市として取り組んではどうか。(イ)特に小・中学校が中心となつて、この運動を展開してはどうか。



収集したキャップを推進団体に送付している。今後も引き渡す方向で検討していきたい。

教育長 (イ)すでに取り組んでいるユニセフ募金等の活動の一つとして、また環境学習の一つとしても関心がある。学校の方に紹介して大いに展開していきたい。その他、レアメタルの確保を指し、使われなくなった携帯電話の回収を促進する都の取組を紹介し、回収ボックスの設置等を提案した。

東小金井駅北口区画整理の進め方

宮崎晴光(小金井民主党)

(ア)仮換地決定の進捗状況はどうか。(イ)仮換地指定と工事の順序を開示せよ。(ウ)権利者の生活再建のために3年間程度の予定は示すべき。(エ)官僚による無駄遣いで社会的非難を浴びている「道路特定財源」と区画整理事業の関係は。



は来年度に持ち越す。しかし完了予定は守りたい。(イ)暫定的には下水道下流から建物移転が発生しない所から土地の移動先から生活環境を守るため必要となるからの順序で行う。(ウ)3年間程度の工事箇所、移転計画を示し毎年見直していききたい。

開発事業技術担当参事 (エ)「土地区画整理事業国庫補助金」と「地方道路整備臨時交付金」が道路特定財源から支出される。

災害時の市道等応急対策の協力について

高木真人(自由民主党)

①道路等維持補修工事の現状は都市整備部長 市内業者と年間単位契約を締結し、24時間体制で復旧作業に対応してもらっている。②東京都同様に災害時の道路補修協定を締結してはどうか。③市内の道路工事は2社まで激減した。類似市の国分寺市に



は十数社ある。現場から「市内業者育成方針が見られない」と悲鳴に近い声を聞く。市内建設業者は消防団を初め多くのボランティア団体に参加し、地域に広く貢献している。また、市発注の仕事も堅実にこなしていると考えられる。災害時などの緊急対応の問題もあり、市内建設業者とは信頼関係を築くことが大切である。担当部局の今後の対応の改善を要望した。

駅前ロータリーの敷地はいつ確保されるのか

渡辺大三(みどりの風)

①武蔵小金井駅南口の駅前ロータリーの予定地には、JR施設が残っている。いつ明け渡しができるのか。②再開発1の3街区に事業計画にも権利変換計画にもない連絡デッキが突然現れた。再開発課長 係争中なので答弁



は差し控える。③本町小北門横の農地が宅地分譲され、駐車場が設置された。(ア)東門では同様の事態が起きないよう措置を。(イ)また、西側に門の増設を。

都市整備部長 (ア)地権者の同意を得るのは極めて難しい。学校教育部長 (イ)市長部局と研究していきたい。他に、燃やすごみの処理問題について質問しました。

はけの森美術館の積極的なアピールを求める

村山秀貴(小金井民主党)

①入場者を増やすために(ア)美術館を紹介するパンフレットの作成を。(イ)喫茶棟との併用利用者に対して割引などの連携を。(ウ)鑑賞教育の実施状況は。(エ)ホームページのリンクを広げないか。市民部長 (ア)既に作成しているが配布方法を考えて効果が上がるように努力したい。(イ)連携が必要だという認識はしており、喫茶棟



内にポスター掲示やチラシを置くなどの体制は立てている。(ウ)各小学校からの来館を実施しワークショップも開催している。(エ)今後の検討課題としたい。

②営業感覚を持ち更なる対外的なアピールが必要だ。今年に周年を迎える団体やイベントと連携してアピールをしたらどうか。市民部長 各種イベントとの連携は深く認識している。年間目標を定めて営業努力をしていきたい。

防災意識の更なる高揚を!

遠藤百合子(自由民主党)

①(ア)本年、緑中と南中で生徒の参加型の防災訓練が、小金井消防署、消防団、自治会の自主防災会等の協力により実施された。中学生の参加型防災訓練を全中学校に広げないか。(イ)74%の世帯が自主防災組織に未加入であり、より有効な防災意識の共有を図るには。(ウ)AEDの民間施設設置検討を。学校教育部長 (ア)校長会及び消



防署と連携し、全校で実施したい。総務部長

(イ)自主防災を組織していただくよう町会、自治会に協力をお願いしたい。(ウ)民間施設には講習会に参加の後に設置を検討。②WHOが最大脅威と位置付けた新型インフルエンザ、H5N1の対策を始めないか。福祉保健部長 強い取組をする。③貫井南町1丁目東八道路南側にココバスを回せないか。都市整備部長 新バス停を検討

市民の健康づくりを旺盛に

水上洋志(日本共産党)

①介護保険制度では介護予防が強調され、メタボリックシンドロームを対象とした特定健診事業も始まる。本来、医療費削減のためにもより総合的計画的な全市民を視野に入れた健康づくりが必要である。(ア)健康日本21などに基づく目標を定めた計画をもたないか。(イ)市民が主体の健康づくりをモデルケースもつくり推進しないか。



福祉保健部長 (ア)計画の必要性は認識している。地域福祉計画の見直しの中で検討したい。(イ)地域の様々な活動の情報提供、ネットワークづくりが必要と考える。

②都の青年生活サポート事業実施に伴い、相談窓口を市に設置しないか。福祉保健部長 低所得者生活サポートの相談窓口を検討中。その他に、北大通梶野町2丁目付近信号機の改善を要望しました。

中学三年までの医療費無料化を

関根優司(日本共産党)

①介護保険で認知症の見守りと病院の付添いが認められていないが対策は。福祉保健部長 身体介護が必要な場合等は不可能ではない。相談させていただきたい。②中学三年まで医療費無料化を。市長 現下の市の財政状況ではそうならにくい。③連雀通りの狭隘部分で大きな



交通事故があった。地元と話し合い、安全対策を。

都市整備部長 地元自治会、議会から安全対策に関する要望は多い。いぶん前から出されている。地元民に安全対策を考えるとできていないので、長期的・短期的対策を含めてよく話し合っていきたい。その他に、市内商店街のパーキングメーター設置、上之原会館付近に「ココバス」バス停設置について質問しました。

市民活動センターの設置を検討せよ

五十嵐京子(改革連合)

公園の管理や美化、防犯、放課後子どもプランなど市民が市政の一翼を担う場面が増えている。また第3次小金井市基本構想に、協働によるまちづくりの推進が謳われ、日常的な活動拠点の整備の検討が明記されている。(ア)活動拠点に関し現在の状況は。(イ)さらに市政への市民参加を推進するために、団塊の世代を中心としたアンケ-



トを実施しないか。企画財政部長 (ア)市民参加条例や協働推進基本指針にも公益的市民活動が円滑に行われるように、情報、相談、交流の場を提供することが謳われている。今年度公共施設の再配置計画を作りたいと思っており、その中で検討したい。(イ)第4次基本構想策定に向けて市民意向調査の中でやってみてみたい。

他に、井戸を活用したまちづくりの推進について質問した。